

本番に強くなろう！簡単にできる面接対策！！

いよいよ高校生の採用試験が始まります！面接練習は、十分にできていますか？最初は誰でも緊張するものですが、面接も慣れてしまえば余計な緊張をしなくてすむかもしれません。本番は一度しかないですから、事前に友人、家族、先生に協力してもらって何度も練習しましょう。

◇慣れるまで練習！練習！！

練習の時から、「自分の言葉で話す」ことを意識しておけば、本番で多少緊張しても練習と同じように話すことができるはずですよ。



◇マナーはちょっとオーバーに

緊張すると動作が固く小さくあせたものになりがちです。練習時から、「マナーはちょっとオーバーなくらいに」と意識しておく、緊張してもちょうど良いくらいとなり、印象は悪くならないと思われま

◇本番直前に出来ること《あとは緊張をほぐすだけ》

①会場に着いたら深呼吸

ありがちな対策ですが効果あり。酸素を吸って二酸化炭素を吐き出しましょう。

②成功をイメージする

ここまで来たらくよくよしてもどうにもなりません。超ポジティブシンキングでGO！

③第一声を元よく出す

迷わず一気に面接を乗り切るためには出だしが肝心。あいさつは腹から声出しを！



資料出典：厚生労働省[高校生就職ガイダンス]より)

◆保護者のみなさんへ

なにごともしっかり準備しておくことが大切です。当日になってあせらないように、面接日の前日までに、身なり（制服、整髪）や必要な持ち物（提出書類、地図、筆記用具等）を確認しておきましょう。

また、当日は不安を少しでも和らげるよう、ありのままの自分をみてもらうことだと気づかせ、前向きな気持ちで面接に臨めるよう送り出してあげましょう。

問 ハローワーク岐阜八幡 ☎ 65 - 3108

水 柱

郡上市消防本部



119番のしくみとかげかた

郡上市内で119番をかける時、八幡町小野の郡上市消防本部指令室に繋がります。(携帯電話の場合は、場所によっては隣接した他市の消防本部に繋がることがありますので場所は郡上市〇〇と伝えてください。)

自宅電話や携帯電話から局番なしの119番で繋がります。



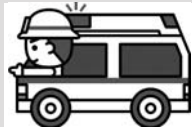
●指令室は

119番を受ける専門職員が対応し、通報を受けながら消防車や救急車の隊員に出動指令を出し、通報の詳しい情報は無線で伝えます。



●消防署は

指令室からの指令で直ちに現場へ向かい、通報の内容を消防車や救急車の無線で確認します。



●119番のかけかた

いざというときは、気が動転して落ち着いて通報ができなくなります。慌てて一方的に話すと、正確に伝わらず、出動に時

間がかかります。落ち着いて、問いかけに答えてください。もし、通報している間に、危険が迫っている場合は、安全な場所へすぐ避難してください。

- ①種別 火事か、救急か
- ②場所 消防車や救急車が来てほしい住所(町名大字名から番地まで、次に世帯主の名前や付近の目標物などを答えてください。)
- ③状況 場所が分かった時点で、隊員が現場に向かうので、指令室の専門員に火事の状況や具合の悪い人等の状態(どこで何がどのように燃えている。いつ何をしていた、どうなったのか。)を詳しく教えてください。
- ④連絡先 最後に通報された人の氏名、電話番号をお尋ねします。



《情報の案内》
● 火災、救助等の情報 ☎ 67・1234 (自動音声)
● 診察可能な病院案内 ☎ 65・3799 (係員対応)

問 郡上市消防本部 ☎ 67・0119